

編集後記

監修：宝彩有菜

編集長：チバ

副編集長：智、かっちゃん

編集スタッフ：アリガ、Sunny、ねぎ、トモ、やんげ

Sunny

日向ぼっこが気持ちのいい季節になりました。散歩中の愛犬が、お気に入りの陽の当たるベンチの前を通る度に、「ほれ、ここ、気持ち良さそうだワン」と（言ってるような目で）、私を見上げます。犬に引かれるように、私もここで、宝彩朝起き体操の続きをしたり、色とりどりの菊に見惚れたり、、、曇りの日も雨の日も、それぞれに美しい発見があり、朝のほんの短い時間ですが、世界が輝いて見える嬉しいひと時です。

チバ

こうして文章を書ける場があるのは、ありがたいなあ。今回の原稿を書いていて、しみじみと思いました。ぼくはずっと音楽・絵・文章の順で好きだったんだけど、それはコンプレックスの裏返しで、得意な順はその逆だ。ホントは、書くことは、ぼくにとっては、いつでもできる簡単なことだった。実際に書くと、そうでもなかったりするんだけど。今回のチマ苺とか（笑）。でも、書くのってやっぱり面白い。2014年は、本を書こうっつよ！

智

小さい頃から本を読んだり文章を書いたりするのが好きでした。そして、仲間と協力して一つのものを作り上げるといふことに、憧れがありました。でもそれは、やりたいけれど自分には手の届かない所にあるものでした。宝彩 BB マガジンの制作は、「好き」と「憧れ」の両方を私に運んでくれました。今回は裏方に徹しましたが、数々の記事に伴走させて頂いて、とても楽しく幸せな時間を過ごすことができました。心より感謝です。

かっちゃん

「東京物語」（小津安二郎監督）という映画を見ました。1953年の作品です。尾道にいる老夫婦が子供たちに会いに東京に来ます。でも、子供たちは自分の生活が大事で、あまり温かくされずに帰っていきます。シンプルなストーリーで家族や人間関係を描いていますが、親子関係って60年前も今も全然変わっていない。普段、気づかずにしている親不孝に気づかせてくれました。改めて、親と過ごす時間を大切にしようと思いました。

やんげ

修行に出会って、今更ながら自分で考えることの大切さを痛感しています。今まで、学校の勉強ばかりをやってきて、あまり自分の頭で考えることをせずに、一番自分にとって得になるマニュアルばかりに頼って生きてきました。でも、そんな欲にまみれた生き方を捨て、これからは自分で考えて、たとえ遠回りしても、損をしても、工夫して楽しみながら、自分の人生を生きていきたいと思います。ありがとうございました。

トモ

秋口に右足の小指あたりにしびれが出て、生まれて初めて整体で施術を受けました。足先のしびれは腰あたりで神経が圧迫されることが原因であることが多いそうです。なるほど思い当たる節がありました。身体の筋や神経はすべてつながっていて、バランスが崩れると痛みなどでお知らせがあります。「朝起き体操」での解説の内容も相まって、自分を意識してあげること、愛をめぐらせ行動することの大切さをまた学びました、感謝！

*風助さん、すずめさん、空大豆 100% さん、tanpopo さんは
読者投稿で参加していただきました。ご協力ありがとうございました。

宝彩有菜

最近私もガラケーから、スマホに切り替えました。出歩くときはやはり便利です。特に乗換案内など優れたものです。ですが、急いでいるわけではないし、行く経路も決まっているのに、なぜか駅で待っている間に、次にくる電車を検索してしまいます。あるいは、どこにいるんだろうとスマホの小さい画面で位置確認をして納得したりと、マインドとスマホは、似ていて相性がいいのでしょうか。気を付けなければ、スマホに使われますね。

風助

初めて、ちょこっと編集に参加させていただき、編集後記も初体験です。実は、宝彩 BB マガジンで一番好きな記事がこの編集後記です。読んでいてホッとします。気づけば誕生日まで残り6日です。満足を知った一年でした。今後の夢もなく、やりたいことも特に思い浮かばないのに、幸せです。夢や希望が無くても幸せになれるんだなあ実感しています。これも宝彩先生はじめリーダーや仲間達のお陰です。ありがとうございました。

すずめ

先日、ヒヤシンスの球根を買いました。小学生の頃、教室のロッカーの上にひとりひとり並べて育てた記憶があります。透明のプラスチックの入れ物に、水をひたして置いておく私のお花。不思議な気持ちで鉢を見つめていたように思います。何もかもが不可思議で、ちょっと怪奇で、どきどきした気持ちで世界と交わっていたあの頃。今また、その頃の気持ちで、ガラス瓶に伸びる宇宙人のようになるとした白い根っこを覗いています。



空大豆100%

「ちょこっと編集」に初参加いたしました。担当編集者の指導のもと、自分の原稿を何度か校正するうちに、最初に投稿した時のなんだけか幸せという大雑把な感覚から、その原因である日々の出来事に遡っていくことができました。一つの出来事に何度も感謝ができてお得だなと感じました(笑)。制作の舞台裏に愛があふれているから、完成品にも愛がいっぱいなんだ!と、社会科見学のように納得。貴重な体験をありがとうございました。

tanpopo

ゆずの種を日本酒に漬け込んで三週間、化粧水。サツマイモを干すこと四日、干し芋。最近、忙しくなって時間のない夫のために早起きして家のことをする、朝の二時間。ゆずの時間、サツマイモの時間、私の時間、誰かのために使う時間。みんなに同じく流れてる。ああ、時間も皆のものなんだなあ。自分のものと思っていると間違うなあ。きっとお金も時間も人生も修行も愛も。